

【教養講座】

これからの持続可能な都市のデザイン(その3)～インフラ・防災～

2019年6月26日(水)～7月24日(水)(計5日間7.5時間)

〈講座概要〉

私たちの便利で豊かな生活は、これまで多くの人々が努力して作りあげてきた膨大なインフラによって支えられています。一方、人口減少や少子高齢化、財政問題、頻発する大規模自然災害など、今後もインフラを維持し使い続けていくうえで、さまざまな課題も見えています。この講座では、これからの持続可能な都市のあり方を、インフラと防災の観点から考えます。

◆募集定員	20名
◆受講対象者	一般市民(高校生歓迎)
◆実施場所	富山駅前 CiCビル5階 大学コンソーシアム富山「駅前キャンパス」研修室
◆受講料	6,300円(受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。)
◆テキスト	なし
◆その他	なし
◆申込方法	受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。 なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。
◆申込期限	～6月14日(金)まで
◆申込み・問合せ先	〒930-8555 富山市五福 3190 番地 国立大学法人富山大学研究振興部社会貢献課 TEL(076)445-6956 FAX(076)445-6033 E-mail: lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

◆講座内容

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	6月26日(水)	18:30～20:00	わが国と富山での防災事情	原 隆史	理工学研究部 (都市デザイン学)・教授
2	7月 3日(水)		災害に強い川をデザインする	木村 一郎	理工学研究部 (都市デザイン学)・教授
3	7月10日(水)		富山を支える新たなインフラ技術	竜田 尚希	理工学研究部 (都市デザイン学)・助教
4	7月17日(水)		社会を支える橋と材料	鈴木 康夫	理工学研究部 (都市デザイン学)・准教授
5	7月24日(水)		災害時の地域社会サービス	井ノ口 宗成	理工学研究部 (都市デザイン学)・准教授

◆備 考

- ①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
- ②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから5単位が認定されます。